

## 令和3年度 第5回せたがや生涯現役ネットワーク世話人会議事要旨

日 時：令和4年2月3日（木） 午後3時～午後5時

出席者：世話人 兜山、石川、臼井、秋山、河上、横地

イベント実行委員：真貝、小林、今村、大西、中島

入会希望団体：中高年社交ダンスサークル 綱島

特定非営利活動法人カプラー 皆本

市民活動・生涯現役推進課 桑原、加藤、宮本

場 所：ひだまり友遊会館 会議室1・2、Zoom

### 〈議決事項〉

#### 1 入会団体の承認について

中高年社交ダンスサークル、特定非営利活動法人カプラーの代表者より団体概要の説明および入会の意思表示があり、審査し、入会が承認された。

#### 2 退会団体の報告について

事務局より世田谷いなせなおやじ塾の退会の申し出があった旨、説明あり。退会が承認された。

#### 3 令和4年度の生涯現役ネットワーク活動の進め方について

##### （1）新規世話人の募集について、プロジェクト募集について

###### ・新規世話人の募集について

令和4年5月をもって石川氏が退任、令和5年度には兜山氏・臼井氏の任期が終了することを確認。

臼井氏より代表・副代表が同時期に抜ける事から、次世代育成のため、今年度をもって早期退任したい旨提案があった。また、臼井氏より後任として地域デビューの会の今村氏が推薦された。

検討の結果、臼井氏の退任が承認された。また令和4年5月開催予定の総会まで世話人を担うこと、令和4年5月より今村氏が新規世話人となること承認された。

また、ネットワーク全体に向けて、事務局より公募についての文書を送付することとなった。文書については令和3年度世話人の任期を追記し、応募用紙の記入欄を修正の上、ネットワーク団体あて事務局より送付する。

###### ・令和4年度プロジェクト募集について

新規世話人の公募とあわせてプロジェクト募集についての文書を送付することが決定。事務局作成の募集案に特に修正なし。

世話人の公募、プロジェクト募集について、締め切りは2月28日（月）とすることが決定。

##### （2）年間予定

年間スケジュール（案）について事務局より説明あり。世話人会で確認した結果、特に修正点はなかったため、概ねこのスケジュール案に沿って来年度の世話人会を進めることを決定。

##### （3）事業の開始時期について

来年度の補助事業について、なるべく早い時期に事業を開始できるよう、来年度は以下の方法で動いていくことを決定。

事務局より、補助金の交付はネットワークとしての総意が取れた総会后となるが、4月からの会場費等の活動経費を遡って認めるとの説明あり。そのため、事務局が予め事業内容や事業開

始日等を把握しておく必要があることから、来年度のスケジュールや実施計画などを3月までに提出するよう依頼あり。作成資料については改めて事務局より案内する。

#### (4) シニア Zoom サロンについて

河上氏よりシニア Zoom サロンの全体像とネットワークへシニア Zoom サロンの運営委員をネットワーク全体へ向けて公募したいとの説明あり。

検討の結果、世話人の公募とプロジェクト募集とあわせてネットワーク全体にメールで公募の文書を事務局より送付することに決定。シニア Zoom サロンは4月から補助事業として動くため、広くネットワーク団体へ呼びかけを行うこととする。

また、補助事業は区内施設へのチラシの配布ができることを事務局より説明。今後は一般参加者を増やすため、チラシ配布やホームページへの掲載など、広報に力を入れ、人集めを行っていく。すまほ研究会で行っている IT 講座は初心者向けであり、そこに参加した方たちをシニア Zoom サロンの参加へ繋げていけないか検討する。

○下記は参加者の意見である。

- ・IT 機器の操作が不慣れな人にも参加してもらえよう、ハードルを感じさせない工夫が必要。(兜山氏)
- ・まずは事業の継続をしていくことが大事。(臼井氏)
- ・誰かが教えてあげるような機会がないとなかなか踏み切れない。現在すまほ研究会の事業として行っている IT の出前講座は好評。ネットワーク内でも Zoom が使えるようになるための講座等を開催してもよいのではないか。(真貝氏)

#### (5) 新規事業の提案

令和4年度がしくみづくりプロジェクトの最終年度であり、補助事業の見直しのサイクル(3年)のタイミングであること、次の3年間の計画を検討する時期にあることについて、事務局より説明あり。

配布したスケジュール案をもとに、令和5年度に向けて令和4年度の臨時総会までに事業計画が出来ている必要があること、動き出しが必要であることを確認。

今後、臨時総会に向けて事務局とともに事業内容等を検討していく。

○下記は出席者による意見である。

- ・市民大学、生涯大学など同じ課でやっている事業と連携できないか。地域に根差した学習ができるような場所を提供したい。ほかの所管でも似たような事業を行っているところはたくさんあるので、上手く連携してほしい。(小林氏)
- ・生涯大学に地域デビュー講座を入れられないか過去に相談したことがあった。(臼井氏)

#### (6) 生涯現役フェアについて(イベント実行委員に世話人会に出席いただいて討議)

河上氏より1日(火)の臨時イベント実行委員会で事前収録動画配信主体の無観客開催に決定した旨と出演団体の意向調査結果(6団体中5団体がライブ希望)の報告あり。ブース等出展予定団体へブース交流に代替するPR方法要望の聞き取りを含めた無観客開催決定通知を2月4日中にすることになった。

オンライン参加者が少ないため、区HP・ネットワークHPへのチラシの掲載、しくみづくりプロジェクトのイベント開催時の周知など、今後広報に力を入れていくことを確認。

また、中島氏よりWi-Fiや音響設備の確認のため、成城ホールの下見をしたいとの報告あり。下見の日の日程調整は事務局が行う。

以上